

## モデルコース

### Aコース

ビズル・高港→東の御嶽→高津嘉山→ノロ殿内→  
殿(津嘉山・玉那覇・仲間)→高倉→弾痕のある堀

【所要時間 2時間】

### Bコース

キーチキの御嶽→クニンドー遺跡→イチの御嶽  
→フボの御嶽→山垣橋

【所要時間 2時間】

## 津嘉山綱曳き由来譚

津嘉山村に勤勉な村頭がいた。いつも村民の幸せを考えていたが、或る年害虫が異常に発生し、稲作物をはじめ農作物が不作になり、村民はひどく苦しんだ。村頭はなにかよい考えはないものかと考えめぐんだところ、ふとアムトゥシチャ(姥捨山)に捨てた老父を思いだし、早速姥捨山に駆けて息たえだえの老父にそのことを伝え、よい教えをと教えをこうた。老父は「村中の人が集まり大声をはりあげて騒ぎなさい。すると害虫は驚き国場川に飛び込んで死ぬだろう」と教えた。

村頭は津嘉山村に帰り不作の稲で大綱を作り、綱曳きをして大騒ぎをした。すると害虫は驚き、みんな国場川に飛び込んで死んだ。村頭は老父は宝であると悟り、早速姥捨山の老父を連れ帰って大事に孝養を尽くし、棄老の悪習を禁じたという。

1982年『南風原町文化財要覧』より抜粋

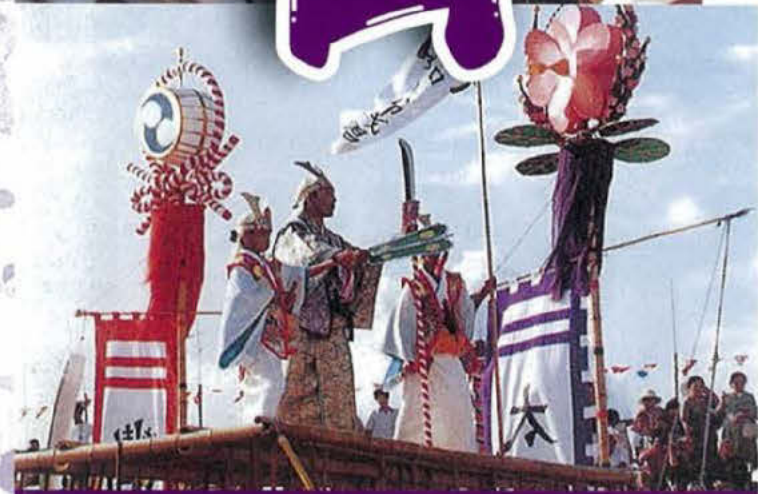
# 津嘉山プロフィール

人口(男)…3,876人 世帯数…2,398世帯  
(女)…3,980人 面積…168.6㌥  
合計…7,856人 2012(平成24)年1月末現在



発行：特定非営利活動法人  
南風原平和ガイドの会 2012年3月  
住所：沖縄県島尻郡南風原町字喜屋武257  
南風原町立南風原文化センター内  
電話/FAX：098-889-2533

平成23年度 沖縄県雇用再生特別事業『シマジマガイド事業』



特定非営利活動法人 南風原平和ガイドの会







